

I 類 福 祉 専 門 問 題

令和 6 年度施行 特別区職員 I 類採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

- 1 問題は、番号 1 から 6 まで 6 題あり、このうち 4 題を任意に選択して解答してください。4 題を超えて解答した場合は、番号 1 以降の解答数が 4 に達したところで採点を終了し、4 を超えた分については採点しないので、注意してください。
- 2 解答は解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 3 解答時間は 1 時間 30 分です。
- 4 問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- 5 問題を切り取ることは固く禁じます。
- 6 問題は持ち帰ってください。

特別区人事委員会

6 題のうち 4 題を選択すること。

番号	分野	問 題
1	社会学概論	地球環境問題について、次の問（１）～（３）に答えよ。 （１）カーボンニュートラルとは、どのような状態を指すか述べよ。 （２）パリ協定について、採択された年を挙げ、世界共通の長期目標を述べよ。 （３）E S G 投資について説明せよ。
2	社会福祉論	ヤングケアラーに関する次の問（１）～（３）に答えよ。 （１）ヤングケアラーとは、どのような人を指すか述べよ。 （２）厚生労働省の「令和２年度子ども・子育て支援推進調査研究事業ヤングケアラーの実態に関する調査研究報告書」において、世話をしている家族が「いる」と回答した者は、中学２年生、全日制高校２年生の各学年で何％いたかを挙げよ。 （３）厚生労働省及び文部科学省の「ヤングケアラーの支援に向けた福祉・介護・医療・教育の連携プロジェクトチーム報告（令和３年５月１７日）」において、２０２２年度から２０２４年度までの３年間で、ヤングケアラーに関する認知度を中高生の何割まで認知させるとしているかを挙げよ。
3	社会福祉論	次の問（１）～（３）に答えよ。 （１）２００６年４月１日施行の高齢者虐待防止法に関する次の問①～④に答えよ。 ①高齢者虐待防止法の正式名称を挙げよ。 ②高齢者虐待防止法及び介護保険法の第１条に明記されている、保持されるべきものを挙げよ。 ③高齢者虐待防止法で定義されている高齢者の年齢を挙げよ。 ④高齢者虐待防止法で定義されている虐待の５類型を挙げ、その行為について、それぞれ説明せよ。 （２）日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）を行う団体名を挙げ、事業の内容を述べよ。 （３）地域支援事業（包括的支援事業）における権利擁護業務を行う機関を挙げ、この業務の内容を述べよ。
4	社会心理学	次の問（１）～（３）に答えよ。 （１）ハイダーのバランス理論について説明せよ。 （２）社会的ジレンマについて説明し、その例示を挙げよ。 （３）ソシオメトリック・テストについて説明せよ。
5	児童心理学	次の問（１）～（３）に答えよ。 （１）来談者中心療法における治療者の３つの重要な態度を挙げ、それぞれ説明せよ。 （２）意味記憶及び手続き記憶について、それぞれ説明し、例示を２つ挙げよ。 （３）ロールシャッハ・テスト及びY G 性格検査について、それぞれ説明せよ。
6	ケースワーク	次の問（１）～（３）に答えよ。 （１）マズローが提唱した欲求５段階説（欲求階層説）の欲求について、次の問①、②に答えよ。 ①最も低次の欲求から最高次の欲求まで、順に挙げよ。 ②最高次の欲求について述べよ。 （２）エンパワメントアプローチについて、次の問①、②に答えよ。 ①エンパワメントアプローチについて、クライアントの状態とソーシャルワーカーとの関係を踏まえ説明せよ。 ②エンパワメントの概念が用いられたソロモンの著書を挙げよ。 （３）ストレングスの視点について述べよ。

